

【オリコンサルグローバル 米国 AECOM 社と MOU 締結 業務協力 インフラ整備促進に貢献】

米国 AECOM 社と MOU 締結

オリコンサルグローバル

業務協力 インフラ整備促進に貢献

オリエンタルコンサルタンツグローバルは5日、AECOM(本社・米国ロサンゼルス市、マイク・ビュークCEO)と業務協力に向けたMOU(合意書)を締結した。AECOM社は、アメリカの建設業界誌(ENR)が毎年発表する売上高ランキングで、17年にDesign Firm部門で世界第1位を獲得するなど、世界的にトップクラスの総合エンジニアリング企業。世界1

50か国以上の政府、企業等の様々なニーズ(水浄化、クリーンエネルギー提供、新たな街づくり等)に応え、インフラ(道路、橋梁、トンネル、交通システム等)整備を推進するなど、設計、施工、資金調達、管理運営等のサイクルにおいて、建築・設計、コンサルティングサービスを総合的に提供している。

調印式では、オリエン



左から、チヤオ社長、米澤社長

タルコンサルタンツグローバルの米澤栄二社長とシヨーン・チヤオAECOM社APAC社長が署名した。覚書では、両社をお互いの「優先パートナー」と位置付け、両社の専門知識や経験を補完しながら、コンサルティングサービス提供を中心に業務協力することで合意した。

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、AECOM社との業務協力を通じ、日米両国の、政府、公的・民間金融機関、各種関係先等とも一層緊密に連携し、事業機会創出およびビジネス促進を通じて、第三国を中心とする関係国における質の高いインフラ整備促進等に貢献していく。